

国民健康保険 特定保健指導を開始



6月から開始した特定健診の結果、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）またはその予備群に該当する方を対象に、生活習慣の改善によって糖尿病等のリスクの軽減を図るための特定保健指導を開始します。特定保健指導は、無料で3か月間の支援が受けられます。

対象者に指導案内等を送付しますので、申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。

対象者等詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎保険年金課国民健康保険係（☎042-387-9833）

国民健康保険 一部負担金の減額・免除制度

天災などで資産に重大な損害を受けたときや、生計を維持する方が失業・死亡するなどして生活が一時的に著しく困難になった場合に、医療機関等の窓口で支払う一部負担金を減額・免除する制度があります。

制度の利用は最大3か月まで、個別に審査があります。詳しくは、お問い合わせください。

■必要書類等▷災害、失業などで重大な損害を受けたことを証明する書類▷世帯員全員の収入を証明する書類▷保険証

☎保険年金課国民健康保険係（☎042-387-9833）

後期高齢者医療健診を実施

後期高齢者医療健診

生活習慣病の早期発見を目的に健診を実施します。受診に必要な受診

券、結果通知票、利用の手引きは9月上旬に発送します。

■受診期間 9月13日(金)～令和7年1月31日(金)

☒後期高齢者医療保険被保険者（6か月以上の入院、老人施設等に入所中の方を除く）

☒▷健診項目は利用の手引きをご覧ください▷同じ年度内に同健診を受けた場合は、人間ドック補助の対象となりません

☎保険年金課高齢者医療係（☎042-387-9834）

フォロー健診（独自健康診査）

後期高齢者医療健診の上乗せ項目として、希望者に対し、フォロー健診（独自健康診査）を実施します。

健診項目は利用の手引きをご覧ください。なお、他の健康診査で実施済みの健診項目は受診できません。

☎健康課健康係（☎042-321-1240）

民間集会施設等へ 助成金を支給

民間集会施設等の令和7年度の改修工事や管理運営費の一部を助成します。

☒町会、自治会などが所有する集会施設または都営アパートなどに設置される自治会などが管理運営する集会施設で、一般に開放されているもの

※都営アパートなどに設置されている集会施設は管理運営費用のみ助成

☒9月17日までに、直接、所定の申請書に必要事項を明記し、コミュニティ文化課集会施設係（東小金井駅開設記念会館・マロンホール☎0422-30-0660）へ



9月1日(日)～30日(月) こきんちゃんあいさつ運動 秋季推進月間



☎地域安全課地域安全係（☎042-387-9806）

こきんちゃんあいさつ運動とは

こ=こころをこめて
きん=近所のひとたちと
ちゃん=ちゃんとあいさつしよう！

を合言葉に、あいさつを通して地域のつながりを深め、子どもたちや地域の安全確保をめざす運動です。

小金井をさわやかなあいさつが飛び交う、安全で安心なまちにしましょう。

推進月間中は、子どもたちが安心して登下校できるように、市職員が青色回転灯装備車両によるパトロールを強化するほか、商店会や市内の団体に協力を依頼し、運動を推進します。

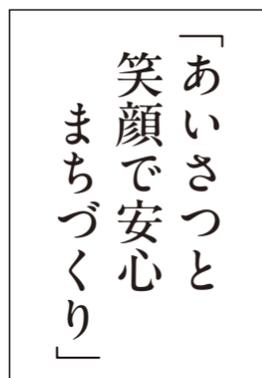
標語・ポスターコンクール結果発表 たくさんのご応募 ありがとうございました！



安全・安心まちづくり協議会において厳正な審査の結果、各部門から最優秀・優秀作品を選出しました。

最優秀作品は広報用のぼり旗やポスターのデザインに取り入れ使用します。入賞作品は市ホームページに掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

標語の部 最優秀賞



小畑和裕さん

ポスターの部 最優秀賞



小泉咲希さん
(本町小学校4年生)

新しい小金井 をつくる トビラ

9



先日、市内小学校4年生の児童からインタビューを受ける機会がありました。テーマは防災への取り組みですが、夏休みの自由研究として取り上げるそうです。

きっかけは、7月21日に南中学校で開催された「避難所体験しよう」のようすを見学に行った際に、このイベントに参加していた保護者と話をしていたことでした。出身地が能登半島地震で被害を受けた珠洲市であり、この災害を目の当たりにして地域防災について情報を取り小金井市で何が出来るかを模索しているということでした。その話をして

いるそばで一生懸命メモを取っているお子さんを見て「たくさんメモを取ってるね」と声をかけたら自由研究で取り上げようと思っていると聞いて、そこから別途防災の担当を含めて市の取り組みについてインタビューするという話になったのです。

また別件ですが、市内中学生から夏休みの課題として政治家としてのインタビューを受ける機会もありました。

社会人にインタビューするというテーマで市長の私を選んでいただいたそうです。かつて市議会議員時代に高校生のインターンを受け入れて

いたこともありましたが、昨年は市内小学校のキャリア教育の授業でブースを設けて市長の仕事を紹介することもありました。子どもたちの素朴な疑問や質問に答えることで、私自身も気付かされるものがたくさんあります。

子どものころから防災をはじめ市政等に興味関心を持っていただけるのはとても貴重です。小・中学生もまちをつくる主体であり、大人と同じように一人一人の問題意識と行動が小金井の未来を切り開きます。

今後も「みんなで作るまち」をめざして取り組んでいきます。

小金井市長

白井 亨

みんなの タウン ミーティング



市民の皆さんの市政に対する率直なご意見等を市長にお聞かせください。

☒9月28日(土)午前10時30分～正午

所東小金井駅開設記念会館・マロンホール

定20人（申込順）

☒▷保育有り（1歳以上の未就学児。3人。申込順）▷手話通訳有り

☒9月2日～25日に、市申込フォーム、電話または直接、広報秘書課広聴係（市役所第二庁舎1階☎042-387-9818）へ